

鹿児島医セン

鹿児島医療センター（循環器・脳卒中・がん専門施設）

2012.8

vol. 76

電子カルテが稼働しました



7月1日より、当院でも電子カルテシステムが稼働致しました。5年間のオーダリングシステムに代わり、電子カルテの導入で、迅速に確実な医療情報が得られることによる患者サービスの向上、および地域の医療機関の方々との連携が更にスムーズになることなどが期待されます。まだ、始まったばかりで未完成なところも多いわけですが、当院での電子カルテ導入準備の概要を御報告し、皆様の御意見を頂戴して、電子カルテシステムの成長につなげていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

さて、約2年半前、山下院長より電子カルテ導入プロジェクト

チームの立ち上げを命じられ、当初より全職員がプロジェクトチームメンバーですと呼びかけながら、定例の会議、ベンダーの説明会、デモンストレーション、先行施設の視察とその回数およびかけた時間は膨大な量になりました。その中で得た結論は、“日常業務の中でストレスがかからないシステムの導入”、“データの汎用化を図るシステムの導入”ということでした。

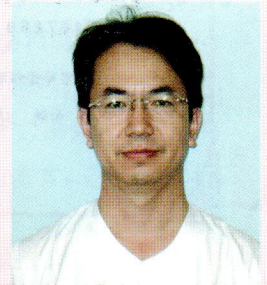
当院は、循環器・脳卒中・がん専門施設であり、診療現場では、心エコーやカテテル検査の動画、心電図等過去歴との比較、CT、MRI、内視鏡、エコー、検体検査結果等多くのデータから情報を得、これを総合的に判断していくことが求められています。これらを統合ファイリングとして一元化しており、短時間で確認し患者様に供覧できるようにすることができました。

また、クリティカルパスは、職種間そして患者との情報共有ツールであり、診療現場においてなくてはならないツールとなっております。クリティカルパスの電子化では紙運用に比べて多くの問題が発生すると報告されております。レスポンス、チームでの情報共有、分析と改善の手段など、少しずつ解決しながら成長できる電子化パスを目指したものを導入できました。今後、地域の医療機関との連携パスが構築できたらと考えております。

更に、これを機会に外来システムも見直しました。予約システムの簡便化を行っております。患者さんの紹介等は予約センターに御連絡頂くことで少しでもスムーズに対応できるかと思っております。また、個人情報保護の観点から、患者さんを受付番号でお呼びすることとしました。医療安全の観点からも外来患者さんについても認証システムを取り入れており、今後の評価をみて行きたいと思っております。

この間、病院職員、特に導入室の中尾医師、日高副師長、大迫副師長、白澤SE、また多くのベンダーの方々の労を惜しまぬ努力で成り立っております。地域医療機関の皆様も一度システムをご覧いただき、更なる連携の一助になればと思っておりますので宜しくお願い致します。

この間、病院職員、特に導入室の中尾医師、日高副師長、大迫副師長、白澤SE、また多くのベンダーの方々の労を惜しまぬ努力で成り立っております。地域医療機関の皆様も一度システムをご覧いただき、更なる連携の一助になればと思っておりますので宜しくお願い致します。



（文責：電子カルテ導入準備室長 松崎 勉）

職場紹介・東3階病棟

東3階病棟は平成24年4月より病棟編成を行い、それまでの産婦人科を主とした女性混合病棟から、産婦人科、泌尿器科、小児科の混合病棟として機能しており、主に良性疾患・悪性疾患を問わず手術療法・化学療法・放射線療法等の治療や検査を行っています。

分娩に対しては、LDR開設に向け準備を行っている段階です。

妊産婦を対象とした、助産師による助産師外来・母乳外来・パパママクラス、褥婦を対象とした母乳外来・保健指導など積極的に取り組み、入院前から退院後まで安心して過ごせるよう看護専門外来の充実を図っています。

また、リンパ浮腫技能指導者によるリンパ浮腫外来を行っており、手術後や放射線治療後の患者さまにリンパ浮腫に対してについて指導、ケアを行っています。入院中の患者さまだけでなく他病院からの紹介による患者さまも受け付けております。

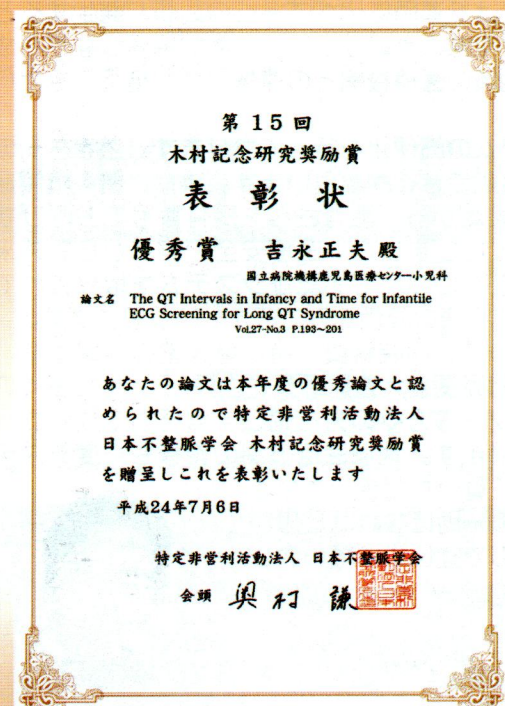
患者さまや御家族が不安なく入院・退院できるよう多角的視点からの支援をメディカルサポートセンターと地域医療連携室と連携しながら取り組んでいます。

いずれも患者さまが安心して良質な医療を受けていただけるよう、当院看護部の理念である患者さまの目線に立った安心される看護、信頼される看護、責任ある看護に沿って、思いやりのある看護実践が提供できるよう努力しております。

(文責：東3階病棟師長 田島 純子)

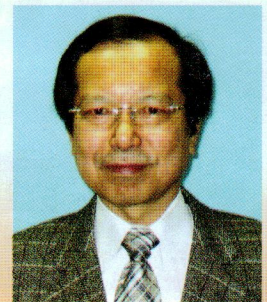


日本不整脈学会「木村記念研究奨励賞」をいただきました



日本不整脈学会から「木村記念研究奨励賞」をいただきました。本賞は、学会機関紙である Journal of Arrhythmia に前年度掲載された論文のうち優秀論文に贈られる賞です。本院でのデータを主にまとめたもので、名誉なことと思いましたのでご報告致します。対象論文は、Yoshinaga M, et al. The QT intervals in infancy and time for infantile ECG screening for long QT syndrome. J Arrhythmia, 2011;27(3):193-201.

乳児突然死症候群で死亡する乳児の17%はQT延長症候群であることがわかってきました。1,018名の健常乳児のQT時間を検討すると生後6～11週が最も長く、この時期は乳児突然死の最も多い2か月前後と一致していました。1か月健診時の心電図スクリーニングの必要性和診断基準を報告したものです。



(文責：小児科部長 吉永 正夫)

新任紹介



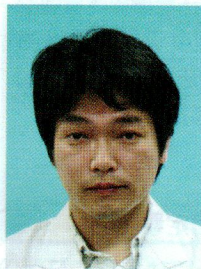
心臓血管外科
医
むかいはら こうすけ
向原 公介

この度平成24年7月1日付けで県立宮崎病院より当院心臓血管外科で勤務させていただいています。
以前にも、当院で勤務させて頂いた経緯がございます。当院の心臓血管外科領域により貢献できますよう精一杯、努力する所存でございます。
御指導御鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



耳鼻咽喉科
医
うまこし みずお
馬越 瑞夫

平成24年7月より耳鼻咽喉科で勤務させていただいています。初めての当院勤務に加え電子カルテシステム導入もあり、まだまだ不慣れな点が多く諸先生方、スタッフの皆様にご迷惑をおかけしているかと存じます。待望の耳鼻科3人態勢となり、当科の豊富な手術症例から研鑽を積み、今後も継続派遣が可能となるよう頑張りたいと考えています。今後ともご指導の程よろしくお願いいたします。



放射線科
医
しんどう としかず
進藤 俊和

平成24年7月より放射線科で勤務させて頂いております。勤務初日より電子カルテが導入され、画像ビューアーも更新されたこともあり、日常業務以外にも慌ただしい日々が続いております。システムにまだ慣れておらず、先生方やスタッフの皆様にもご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうかよろしくお願い致します。



麻酔科
レジデント
おかだ なおこ
岡田 尚子

本年7月より麻酔科でレジデントとして勤務させていただいています。当院での勤務は初めてで、まだ慣れないことも多く、諸先生方やスタッフの皆様さまにご迷惑をおかけしております。当院は心臓血管外科の手術が多く、数多くの心臓麻酔を経験、勉強することができ大変うれしく思います。日々勉強をさせていただいている身であり、まだまだ至らぬ点が多いですが、少しでも貢献できるよう頑張りますのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



内科医師
レジデント
さくま まゆこ
佐久間 真友子

7月から血液内科でレジデントとして勤務させて頂いております。当院での勤務は初めてのため、システム等慣れない点が多い中で、諸先生方やスタッフの方々に支えられありがたく感じしております。2ヵ月という短い期間ですが、自身の研修と共に、円滑な業務が行えるよう励みたいと思っております。ご指導の程よろしくお願い致します。

平成24年度 がん看護エキスパートナース研修公開講座のご案内

今年度も、鹿児島医療センターでは、地域がん診療拠点病院として、がん医療の均てん化や、より質の高い看護実践ができる看護師の育成を目的に、9月18日(火)～9月26日(水)、7日間のがん看護エキスパートナース研修を企画しております。つきましては、この研修の全講義をオープン参加とし、地域の医療職、看護職員の多くの皆様にも参加していただけたらと考えております。1講座から受講を付けており、いくつでも無料で受講できますので是非参加していただきたいと思っております。

月日	日時	場所	講義内容	講師
9月18日(火)	9:00～10:30	鹿児島医療センター 研修棟3階	がんの疫学・腫瘍学	臨床病理科医長
9月18日(火)	13:00～14:25		がん治療と口腔ケア	口腔顎顔面外科医師
9月18日(火)	14:30～15:55		消化器領域のがんの診断と治療	消化器内科医長
9月18日(火)	16:00～17:15		婦人科領域のがんの診断と治療	産婦人科部長
9月19日(水)	8:30～9:40		化学療法の副作用マネジメントと安全管理	がん薬物療法認定薬剤師
9月19日(水)	9:45～10:55		がん患者・家族の相談支援/退院支援	社会福祉士
9月19日(水)	11:00～12:00		コミュニケーションスキル	臨床心理士
9月19日(水)	13:00～14:10		血液内科領域のがんの診断と治療	血液内科医長
9月19日(水)	14:15～15:25		がんリハビリテーション	リハビリテーション科医長
9月19日(水)	15:30～16:40		がん疼痛コントロールの基礎	耳鼻咽喉科医長
9月20日(木)	8:30～9:40		がん疼痛マネジメント	がん性疼痛看護認定看護師
9月20日(木)	9:45～10:55		がん医療におけるチームアプローチ	がん性疼痛看護認定看護師
9月20日(木)	11:00～12:00		がん放射線療法看護	看護師長
9月20日(木)	13:00～14:10		がん集学的治療(放射線治療)	放射線科医長
9月20日(木)	14:15～15:25		泌尿器科領域のがんの診断と治療	泌尿器科医長
9月20日(木)	15:30～16:40		がん集学的治療(外科的治療)	外科医長
9月23日(日)	8:30～12:00		患者中心の症状マネジメントと看護ケア	兵庫県立大学看護学部教授 内布敦子先生
9月24日(月)	8:30～9:40		意思決定支援	緩和ケア認定看護師
9月24日(月)	9:45～10:55		家族看護	がん化学療法看護認定看護師
9月24日(月)	11:00～12:00		がん患者のスキンケア	皮膚・排泄ケア認定看護師
9月24日(月)	13:00～14:10	化学療法看護	がん化学療法看護認定看護師	
9月24日(月)	14:15～15:25	がん患者の心理とその支援	教育担当師長	
9月24日(月)	15:30～16:40	頭頸部領域のがんの診断と治療	耳鼻咽喉科医長	
9月26日(水)	11:30～12:00	患者・家族の支援体制(メディカルサポートセンターの紹介)	看護部長	
9月26日(水)	13:00～14:10	がん医療における看護倫理	緩和ケア認定看護師	

参加希望期日・講座名・施設名・参加者名をご記入の上 FAXでお申し込み下さい。(申込締め切り9月12日(水))

参加申し込み先：鹿児島医療センター 教育担当師長 中村 千鶴 宛 **FAX 099-226-9246**

循環器合同カンファレンスへのお誘い

当院では、毎週月曜日午後6時から手術適用症例などについて、循環器内科・心臓血管外科・麻酔科・リハ科など合同で症例検討会を開いています。オープンですので治療方針等について悩んでいらっしゃる症例がありましたら提示していただき、一緒に検討できればと思います。遠慮なくご参加お願い致します。

問い合わせ先 鹿児島医療センター 地域医療連携室

電話 099-223-1151 (内線 7344) **FAX** 0120-334-476

■お問い合わせ先

独立行政法人
国立病院機構

鹿児島医療センター (循環器・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号 (代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246

<http://www.kagomc.jp>

脳卒中ホットライン ▶ **090(3327)5765**

【地域医療連携室】 蘭田・今泉・永重・重吉・森・中島・吉留・酒井・櫻木

直通電話 ▶ 099(223)4425 フリーダイヤルFAX専用 ▶ 0120(334)476

※休日・時間外は当直者で対応します。

